



はじめに

石川, 慎一郎

(Citation)

統計数理研究所共同研究レポート, 481

(Issue Date)

2025-03-25

(Resource Type)

other

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/0100493754>



はじめに

この共同研究レポートは、2024 年度統計数理研究所共同研究（研究課題番号：2024-ISMCRP-1008）による研究成果報告書として作成されたものである。本レポートの著作権は著者に帰属する。本レポートのいかなる部分も、著者の書面による許可なく、複写、録音、情報記憶・検索システムを含む電子的または機械的ないかなる形式または手段によっても、複製または転送することを禁ずる。

No part of this publication may be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, including photocopy, recording, or any information storage and retrieval system, without permission in writing from the author(s).

代表者・報告書編者

石川 慎一郎 神戸大学 教授

所内共同研究者

前田 忠彦 統計数理研究所 准教授

共同研究者（上記 2 名を除く）

井上 聡 環太平洋大学 教授

中尾 桂子 大妻女子大学短期大学部 教授

今道 晴彦 広島大学 准教授

李 楓 西安理工大学 准教授

森下 裕三 桃山学院大学 准教授

張 晶鑫 湖北大学 准教授

鄧 琪 東北大学 講師

曹 卓琦 湖南農業大学 講師

陳 迪 神戸大学大学院国際文化学研究科 博士後期課程

廉 沢奇 神戸大学大学院国際文化学研究科 博士後期課程

飯島 真之 神戸大学大学院国際文化学研究科 博士後期課程

魏 婧云 神戸大学大学院国際文化学研究科 博士前期課程

牟 虹妮 神戸大学大学院国際文化学研究科 博士前期課程

黄 悦齐 神戸大学大学院国際文化学研究科 博士前期課程 特別研究生

発行所 統計数理研究所（〒190-8562 東京都立川市緑町 10-3 Tel 050-5533-8500）

発行日 2025 年 3 月 25 日

オンライン版発行所 神戸大学 大学教育推進機構石川慎一郎研究室（〒657-8501 兵庫県神戸市灘区鶴甲 1-2-1 Tel 078-881-1212）

過去の研究課題・レポート番号

- 平成 17 (2005) 年度
言語コーパスからの共起語検出における統計指標の研究 (No. 190)
- 平成 18 (2006) 年度
日英語の基本語の抽出における統計 (No. 199)
- 平成 19 (2007) 年度
学習者コーパスの解析に基づく客観的作文評価指標の検討 (No. 215)
- 平成 20 (2008) 年度
コーパス言語研究における量的データ処理のための統計手法の概観 (No. 232)
- 平成 21 (2009) 年度
言語コーパス分析における数理データの統計的処理手法の検討 (No. 238)
- 平成 22 (2010) 年度
コーパスを用いた記述的言語研究と統計 (No. 256)
- 平成 23 (2011) 年度
統計手法を利用した言語データ分類 (No. 277)
- 平成 24 (2012) 年度
計量的言語データ処理法研究 (No. 290)
- 平成 25 (2013) 年度
言語変種調査における統計処理 (No. 308)
- 平成 26 (2014) 年度
コーパス頻度データの統計的加工 (No. 340)
- 平成 27 (2015) 年度
応用言語学研究における計量手法の検討 (No. 353)
- 平成 28 (2016) 年度
統計的アプローチで探る応用言語学と外国語教育のインタフェース (No. 373/374)
- 平成 29 (2017) 年度
コーパスから得られた頻度情報の計量処理に基づく多言語の特性説明 (No. 400)
- 平成 30 (2018) 年度
言語特性の量化によるテキストの探索的・検証的分析 (No. 414)
- 令和元 (2019) 年度
言語テキストの内的構造に対する数理的アプローチ (No. 435)
- 令和 2 (2020) 年度
第二言語の言語知識と言語産出の関係性の説明:統計的アプローチによる検討 (No. 444)
- 令和 3 (2021) 年度
言語データと学習データの融合的処理に関する統計的考察 (No.456)
- 令和 4 (2022) 年度
言語・学習・統計:統合的アプローチの検討 (No. 465)
- 令和 5 (2023) 年度
言語資料解析における量的手法 (No. 469)
- 令和 6 (2024) 年度
言語データに対する統計手法の適用可能性の考察 (No.481)

No. 481 目次

はじめに 石川 慎一郎	i-iii
日本語学習者のストーリーライティングにおける格助詞の発達と予測 —B-JAS および JASWRIC データを基に— 張 晶鑫	1-13
中国語母語の上級日本語学習者における音韻認識と聴解能力の関係 張 明志・張 晶鑫	14-25
中国刊行の日本語教科書における「A っ B り」型オノマトペの分析 —日本刊行の日本語教科書との比較— 魏 婧云	26-38
日本人学習者の英作文を特徴づける語彙文法指標とスタンス表出 飯島 真之	39-56
現代ドイツ語における機能動詞結合の通時的変化について —学術書とフィクションコーパスを手がかりとして— 今道 晴彦	57-71
朝日新聞「天声人語」(2015～2024 年)に見る和語・漢語・外来語の使用 実態 黄 悦齐	72-84
オノマトペの動詞化に関与する音韻標識の特定 —重回帰分析を用いた研究— 廉 沢奇	85-96
認知言語学とニューラルネットワークモデル —移動動詞および類義名詞の意味を巡って— 森下 裕三	97-106
オンライン授業における教師の顔の影響 —学習成果と学習体験に着目して— 劉 建芳・鄧 琪	107-118
日本語能力試験(JLPT)の N4～N1 の読解テキストの語彙特徴 —JLPT 読解テキストコーパスの分析— 石川 慎一郎	119-138